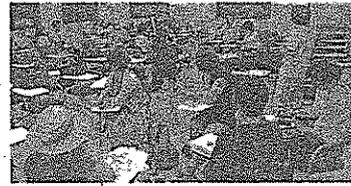


7/31 赤旗

集い学び考える 各地の大学有志

立憲主義破壊は論外

大阪大



大阪大学豊中キャンパス（大阪府豊中市）で29日、戦争法案について議論する集いが開かれた。大阪大学の教員、学生ら有志で呼びかけ人の一人の今岡良子准教授は「一人ひとりが自分の言葉で語って、学んで、アクションアップ（磨き上げる）していくことが大事」と趣意説明。参加者は四つのグループに分かれて議論

大阪大学豊中キャンパス（大阪府豊中市）で29日、戦争法案について議論する集いが開かれた。大阪大学の教員、学生ら有志で呼びかけ人の一人の今岡良子准教授は「一人ひとりが自分の言葉で語って、学んで、アクションアップ（磨き上げる）していくことが大事」と趣意説明。参加者は四つのグループに分かれて議論

つくる「安保法案の廃案を求める大阪大学人の会」がフェイスブックなどで呼びかけ、学生、教員ら約20人が参加しました。大阪大学での戦争法案についての集いは初めて。呼びかけ人の一人の今岡良子准教授は「一人ひとりが自分の言葉で語って、学んで、アクションアップ（磨き上げる）していくことが大事」と趣意説明。参加者は四つのグループに分かれて議論

再びの強行させない

立命館大

戦争法案を反対する立命館大学大阪いはらきキャンパス（大阪府茨木市）の教職員有志が29日、同キャンパスで「安保法案反対のための学術会・立命館OIC」を開きました。教職員や学生、地域住民など、主催者予想の3倍の約1000人が参加しました。同大学法科大学院の多田一昭教授が講演。「強行採決したのは、普通によれば支持が得られない危険な法案だからだ。運動を広げ、再度の強行ができない事態に追い込もう」と呼びかけました。母親と友人と来た経

声上げよう止めよう

神戸大

「安全保障関連法案」に反対する神戸大学教員、学生、卒業生ら1000人が29日、神戸市内で開催され、教職員の呼びかけ人の岩佐卓也准教授は、「安倍政権は、安保法案を破ろうとしている。この危険な動きに、今日、神戸大学関係者が初めて集まりました。13人が賛同してくれまして、この集会をきっかけに、学内外に安保反対の声を上げよう」と訴えました。岩佐准教授は、「『憲法違反だ』と訴えて、安倍首相は誠実に対応せよとまわっていることが許せない。デモなどにも自分の思いを書いた「カード」をもっていきます」（人文学研究科・女性）などと訴え、真の知性として、これをやめさせたい。宣言します」と話しました。集会には「わたしたちは安全保障関連法案を廃案にすることを強く求めます」というアピールを確認しました。

学生が軸の運動が 大学人に力与える

1面のつづき

学生を軸に学内集会を開いたことが大学人の、民主主義を守れる「パワー」をさらに広げています。「安保法案を廃案を求める立憲主義者の会」は28日、学内（埼玉）で学生有志と共催で「安全保障法案を考える集い」を開きました。約120人の参加者のうち70人以上が学生でした。集いでは、SEALDs（シールズ）自由と民主主義のための学

大学で広がる戦争法案反対の 声明や運動

- 〈北海道〉 北海道大学、北海道教育大学釧路校、札幌学院大学*
- 〈被災3県〉 岩手・宮城・福島の大学 教員が共同
- 〈岩手県〉 岩手大学
- 〈茨城県〉 茨城大学*
- 〈千葉県〉 千葉大学
- 〈埼玉県〉 獨協大学*
- 〈東京都〉 東京大学*、東京学芸大学*、東京農工大学*、一橋大学、首都大学東京、恵泉女学園大学、国際基督教大学*、大東文化大学、中央大学、法政大学、明治学院大学*、武蔵大学、立教大学、和光大学*、早稲田大学*
- 〈静岡県〉 静岡大学
- 〈新潟県〉 新潟大学
- 〈長野県〉 信州大学、長野大学*
- 〈石川県〉 金沢大学
- 〈愛知県〉 名古屋大学、愛知教育大学、愛知大学、名古屋学院大学、日本福祉大学*
- 〈岐阜県〉 岐阜大学、情報科学芸術大学院大学、岐阜経済大学
- 〈三重県〉 三重大学
- 〈京都府〉 京都大学*、京都府立大学、京都橘大学、立命館大学*、同志社大学*、佛光大学、龍谷大学
- 〈大阪府〉 大阪大学、大阪市立大学
- 〈兵庫県〉 神戸大学
- 〈広島県〉 広島大学
- 〈山口県〉 山口大学*
- 〈島根県〉 島根大学*
- 〈福岡県〉 九州大学、西南学院大学*

（*は23日付で既報）

（団体の設立、声明発表、講演開催のほか、学外団体との共闘をふくむ）

憲法学者の公開講座が活発

憲法の「戦争法案（安全保障関連法案）を廃案にするため、法案の危険性を多くの人に知ってもらいたい」と憲法研究者が立ち上げた「全国出前講師団」が、各地の集会・学術会に積極的に講師を派遣しています。講師団の一人、三輪隆博玉大学名誉教授は「世論調査は過半数の人が戦争法案に反対しています。しかし、細かくみると、他国軍への『後方支援』については、支持51%が不支持（37%）を

危険な中身、知らせたい

上回る（日本テレビ、7月10日、12日）状況もあります。多くの人に法案の危険な中身を伝える必要があるのと同時に、法案の危険性への理解が広がれば、内閣支持率をさらに引き下げる可能性を示しています。さらに世論を広げることが決定的です」と話しています。



安全保障関連法案に反対する神戸大学集会。29日、神戸市

もっていきま。岩佐准教授は、「『憲法違反だ』と訴えて、安倍首相は誠実に対応せよとまわっていることが許せない。デモなどにも自分の思いを書いた「カード」をもっていきます」（人文学研究科・女性）などと訴え、真の知性として、これをやめさせたい。宣言します」と話しました。集会には「わたしたちは安全保障関連法案を廃案にすることを強く求めます」というアピールを確認しました。